令和３年度七谷中学校グランドデザイン

文部科学省

中学校学習指導要領

【教育目標】自分の目標をもち、心豊かにたくましく実践する

【目指す生徒像】　（七谷１５歳の子ども像より）

◯（共感力）　明るい挨拶・返事・感謝の言葉が言える子

◯（共感力）　いろいろな人と関わる力のある子

◯（自己形成力）　自分で考え、判断し、責任をもって行動できる子

◯（やり抜く力）　夢や目標などやりたいことを見つけ、やり抜こうとする子

◯（郷土愛）　郷土（ふるさと）七谷に誇りをもつ子

【加茂市学校

教育の重点】

豊かな心でたくましく生きるふるさと加茂を愛する子ども

**【重点目標】　ふるさと七谷に誇りをもち、自己有用感あふれる生徒の育成**

※【成果目標】８0%以上でＡ評価

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **確かな学力の育成** | **豊かな心の育成** | **たくましい心身の育成** |
| 【成果目標】  ◎「話し合いスタンダード」を意識し、積極的に話し合い活動に参加する。  ◎友達と協力して課題を解決することを楽しいと思う。  ◎「粟ヶ岳ノート」等を活用し、家庭学習を計画的に実施する。 | 【成果目標】  ◎具体的な目標をもってよりよい集団や社会を築こうとする。  ◎学校生活の中で自分が認められていると思う。  ◎各行事で「他者のよさや頑張り」を認めることができる。  ◎自分の学級は安心できて「居心地がよい」と思う。 | 【成果目標】  ◎自己の体力実態に合わせた弱点補強トレーニングを行い、効果が実感できる。  ◎「よりよい生活習慣」を身に付けていると思う。  ◎日常生活に潜む危険を予測しながら生活できている。 |
| 【具体的な取組】  ①対立や多様性を生む発問・課題づくりの工夫に努めます。  ②生徒の考える時間を確保し、考えの「根拠」「情報源」を明確にさせます。  ③ペアやグループ内での意見交換や全体での討論活動を授業中に積極的に取り入れます。  ④毎日、終学活後15分間の「粟ヶ岳タイム」で家庭学習の計画づくりを行わせます。また、毎日「粟ヶ岳ノート」等を点検し、励ましの言葉がけを記入し、家庭学習の習慣化を図ります。 | 【具体的な取組】  ①地域に学び、地域の貢献する活動を通して、将来の生き方を考える機会の充実を図り、七谷への愛着と誇りを胸に進んで学ぼうとする意欲を高めます。  ②自己有用感を育むために行事や諸活動などで「やりがいのある活動」を工夫し、「他者のよさや頑張り」を称賛する振り返りを行います。  ③自己や他者、社会にとってよりよい判断ができるよう、ねらいに即した多様な指導方法を取り入れるなど、「考え、議論する道徳」を推進します。  ④毎日の生活ノート点検と定期的なアンケートや教育相談などで生徒の心の悩みを早期発見し即時対応します。 | 【具体的な取組】  ①体力テスト結果から自分の体力課題を把握させて、課題克服の計画を立案させ、具体的なトレーニングができるよう働きかけます。  ②自分の健康目標の設定とそれに向けた取組を定期的に点検しながら、より良い生活習慣づくりができるように働きかけます。  ③ネットトラブルを防ぐ指導や避難訓練、交通安全教室を行い、「様々な危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための行動ができるよう働きかけます。 |

保護者・地域の

きとの連携位

保護者・地域との連携◎

◇七谷の子どもを語る会、学校保健委員会、民生児童委員懇談会、地区教育懇談会、日新会資源回収等を通して、保護者・地域とつながりを深めます。

◇学校だより等により生徒の成長した姿を積極的に発信します。

小中連携（9年間を見通した指導）◎

◇中学校区訪問、お花見給食、運動会と体育祭への児童生徒の参加、合同文化祭、合同避難訓練、新入生入学説明会・授業部活動体験、合同職員研修会、言語活動一中学校区一取組等を七谷小学校と連携して進めます。